

昭和51年度 和歌山県文化奨励賞

わかやまけんせいぶつどうこうかい 和歌山県生物同好会

創立：昭和36年

所在地：和歌山県和歌山市

会員数：231人

◎業績及び経歴

紀州の自然に親しみ、緑の自然をよく理解して生物を愛護し、自然を大切にしようという趣旨のもとに県立図書館(当初の仮事務所)に同好者が集まり、坂口総一郎・末松四郎・山路勇の諸氏が顧問、小川由一氏を会長に選んで昭和36年発会した。

行事は、自然生物の観察会・調査研究・発表展示会などであるが会誌「紀州生物」を発行している。

昭和37年・同46年天皇・皇后両陛下御来県に際し、生物標本や研究文献の展示をし御覧いただいた。

昭和45年以来「故小川前会長の業績紹介」「黒潮の生物」等の特集や「紀伊植物誌」(前会長遺稿集)を編集発刊して全国に頒布した。

また、中国産のキンモクセイ(雌木)を見たいという提言が昭和49年日中友好青年の船によって実現された。

昭和47年からは、県主催の自然スクール・自然愛護テクロジー等の行事に連年協力参加して、その主旨の推進に努めるほか、県産の貴重な標本の保存や県外流出を積極的に防止している。また県立自然科学博物館建設の促進も提唱している。